

いじめのない みやぎをつくろう

～ 宮城県教育委員会からみなさんへ ～

いじめは絶対許さない。未来ある子供たちが、いじめで涙を流すことがないように。子供を守る大人のみなさんへ、このメッセージを送ります。

家庭のみなさんへ

普段から家庭内でのあいさつや会話を大切にし、お子さんのささいな変化を見逃さないようにしましょう。深い愛情をもってお子さんに接し、命の尊さやお子さんが大切な家族の一員であることを実感させてください。もし、いじめに気づいたらすぐに学校などに相談し、家庭と学校が一緒になっていじめをなくしていきましょう。

地域のみなさんへ

地域の子供に声をかけ、よいことは大いに褒めてください。悪いことやいじめを見かけた場合は、ためらわずに学校や家庭に連絡してください。地域全体で、子供の見守り隊になりましょう。

学校の先生方、そして教育関係者のみなさんへ

「いじめは、どの学校でも、どの子供にも起こり得る」という認識のもと、相談体制を整備し、いじめの未然防止と早期発見に努めてください。いじめを発見したら、家庭や関係機関と協力して早期解決を図るとともに、いじめられた子供に寄り添い、全力で守るという強い意志を示してください。また、いじめている子供一人一人と向き合い、いじめの要因を把握し、再発防止に向けた指導も十分に行ってください。みんなで力を合わせ、「いじめのない、楽しい学校づくり」を目指しましょう。



社会総ぐるみ、チームで子供を守りましょう

わたしたちは、みなさんとともにいじめをなくすために取り組んでまいります。

宮城県教育委員会 委員長 庄子 晃子